

令和8年度 建設コンサルタント業務等発注見込み(第2四半期以降分)

令和8年7月1日

1. 一般競争入札(価格競争)

寒地土木研究所

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	入札予定時期
1	寒地土木研究所 電気設備詳細設計業務	約6ヶ月	電気設備の更新詳細設計	土木関係コンサルタント	第2四半期
2	路肩堆雪形状測量業務	約10ヶ月	冬季間の札幌近郊の路線を対象に路肩堆雪の形状等を月に数回測量する。	測量	第2四半期
3	排水機場ポンプ設備電動化導入基準検討業務	約7・12ヶ月	排水機場ポンプ設備電動化導入のための基準等を検討する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
4	積雪変状検出機能検討業務	約12ヶ月	点群データから積雪上に生じた変状を効率的に検出する機能の検討及び制作	土木関係コンサルタント	第2四半期
5	積込量計測システム改良等業務	約10ヶ月	運搬排雪時のダンプトラックへの積込量を計測する「積込量計測システム」の改良等	土木関係コンサルタント	第2四半期
6	落石防護施設の性能設計に関する基礎資料作成業務	約7ヶ月	実験データ整理、数値解析、既存資料整理等	土木関係コンサルタント	第2四半期
7	上下部接続部材の品質評価に関する基礎資料作成業務	約7ヶ月	実験データ整理、数値解析、既存資料整理等	土木関係コンサルタント	第2四半期
8	盛土の変形抑制効果および補強土壁の耐震性能に関する遠心力模型実験業務	約6ヶ月	遠心力模型実験、室内土質試験	地質調査	第2四半期
9	軟弱地盤上盛土の変形抑制効果に関する影響検討業務	約9ヶ月	弾塑性二次元FEM解析	土木関係コンサルタント	第2四半期
10	物理探査手法を用いた既設盛土の健全度評価に関する資料整理業務	約5ヶ月	物理探査データ・健全度評価フローなどに関するとりまとめ	土木関係コンサルタント	第2四半期
11	火山灰質土の液状化予測技術に関する地質調査業務	約7ヶ月	室内土質試験、データ整理、液状化検討、とりまとめ	地質調査	第2四半期
12	亀裂を含む岩盤斜面内の塑性域進展解析業務	約5ヶ月	忍路の岩盤崩壊事例を基に、亀裂進展を考慮した崩壊形態のモデル化を行い、静的(自重)及び動的(地震応答)条件下での3次元FEMステップ解析を行い、両解析の連携を図りつつ、亀裂等の劣化・進展を再現する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
13	融雪期に土砂災害を起こした道路斜面の災害リスク分析業務	約5ヶ月	積雪期の降雨により発生する雪崩および土砂災害の発生リスクに関する基礎資料を得ることを目的に、北海道内で発生した国道斜面災害について発注者が貸与する資料データを基に融雪期(2月～5月末)に発生した土砂災害事例の概要を整理する。既往災害発生時の気象データを基に土壌雨量指数を算定し、融雪期における土砂災害発生リスクを分析する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
14	自然由来重金属対策を施した盛土現場における地質調査業務	約4ヶ月	トンネル掘削土を利用した盛土(道内1もしくは2地点)を対象に、ボーリング調査を実施し、地下水観測孔の設置、地質断面図の作成、盛土材の採取、採水管・センサーの埋設等を行う。	地質調査	第2四半期
15	地中レーダを用いた舗装内部の損傷予測検知手法検討業務	約6ヶ月	車載型の地中レーダを用いた舗装内部の変状測定および予測検知に関する検討	土木関係コンサルタント	第2四半期
16	自動車ビッグデータの舗装点検への活用に関する検討補助業務	約6ヶ月	コネクテッドカーから得られるデータ等を活用したポットホールの発生状況の把握・推定に関する検討	土木関係コンサルタント	第2四半期
17	河床低下等の経年的な河道変化特性に関する水理解析業務	約6ヶ月	河床変化等の経年的な河道変化特性と河道形状との関係性を把握することを目的に、河床低下が生じている中小河川を対象とした水理解析を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
18	R8年度流域水温・水文調査業務	約16ヶ月	流域の河川水・伏流水の水温、水位、および水質等の連続データを取得するため、既設の自記観測機器等の保守点検及び水質・水文調査を行う。	測量	第2四半期
19	R8年度水文・気象観測業務	約13ヶ月	定山溪ダム流木処理場において、水文・気象データを取得するために、観測機器の保守点検及び積雪断面観測を行う。	測量	第2四半期
20	冬期路面予測手法調査検討業務	約8ヶ月	冬期の気象および路面雪氷状態予測システムの運用一式、冬期の気象および路面雪氷状態予測データの作成一式	土木関係コンサルタント	第2四半期
21	シェアリングを前提とした農業機械の運用最適化モデル作成業務	約8ヶ月	自動走行農機のシェアリングに活用する運用シミュレーションソフトを開発する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
22	積雪寒冷地における農業水利施設(開水路)の補修・補強工事に関するマニュアル(案)補足資料作成業務	約9ヶ月	農林水産省発行の「農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路編】」を積雪寒冷地に適用する際の課題整理及びマニュアル(案)の補足資料作成を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
23	街路樹の健全度に関する調査業務	約10ヶ月	街路樹の点群計測および写真撮影を行い、取得した画像等から樹形および健全度を評価する手法の検討を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
24	杭基礎の液状化対策に関する遠心力模型実験解析業務	約7ヶ月	遠心力模型実験、室内土質試験、1次・2次データ整理、安定解析	地質調査	第3四半期
25	落石の変化状況把握手法に関する調査業務	約11ヶ月	落石の不安定化状況確認のため、落石発生斜面や岩盤斜面を対象にUAV等による撮影を行い、背景差分法により変状発生状況を解析する。また、明らかになった落石発生状況に基づき、落石到達範囲を分析し、その影響を評価する。	土木関係コンサルタント	第3四半期

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	入札予定時期
26	冬期舗装路面の走行抵抗等の計測評価技術検討業務	約9ヶ月	電気自動車による冬期舗装路面の走行抵抗およびエネルギー消費量の測定・評価手法の検討	土木関係コンサルタント	第3四半期
27	河川堤防破壊模型実験業務	約5ヶ月	越水による破壊メカニズムを明らかにすることを目的に縮尺模型による越水破壊実験を行う。	測量	第3四半期
28	カメラ画角外における冬期交通事故検知プログラムの予備設計業務	約7ヶ月	CCTVカメラの取得解環環境の整備と冬期交通事故検知プログラムにおける予備設計としての検討業務	土木関係コンサルタント	第3四半期
29	材質の異なるハンプの効果検証実験業務	約15ヶ月	苫小牧試験道路に設置した材質の異なるハンプを用いてハンプ除雪時の損傷具合検証実験、及び乗用車・貨物車・自転車のハンプ走行時の挙動検証実験の準備・実施・分析等	土木関係コンサルタント	第3四半期
30	冬期時間価値原単位を用いたモデル路線の便益推計業務	約5ヶ月	開発中の冬期時間価値原単位を用いて北海道内の高規格道路事業1路線をモデル路線として走行時間短縮便益、冬期移動時間信頼性向上便益、吹雪視程障害解消便益を推計	土木関係コンサルタント	第3四半期
31	凍結防止剤散布支援システム改修業務	約8ヶ月	当所で運営している以下の3システムについて、機能追加に伴う改修および動作検証、資料作成などを行う。 >凍結防止剤散布支援システム(AIS3) >冬期道路マネジメントシステム(MDOSS) >AI画像認識を用いた路面雪氷推定システム	土木関係コンサルタント	第3四半期
32	暴風雪・大雪時の道路管理における判断支援システムの運用・改良・活用に関する業務	約18ヶ月	過去の暴風雪・大雪災害履歴や、道路構造・風向を考慮した道路管理判断支援システムを運用・改良し、その活用手順書を作成する。	土木関係コンサルタント	第3四半期
33	道路吹雪対策マニュアル改訂業務	約16ヶ月	過年度に作成した道路吹雪対策マニュアルの改訂草案について、吹雪対策技術検討委員会の意見に基づき完成させる。	土木関係コンサルタント	第3四半期
34	吹雪の視界情報運用調査業務	約8ヶ月	冬期間に「吹雪の視界情報」を試験公開するため、インターネット環境を構築し維持管理を行うとともに、アンケート調査を実施し運用状況の調査を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
35	歩行空間の利活用に関する調査業務	約14ヶ月	国内の地方小都市において歩行空間の利活用に関する調査を実施し、結果の整理・分析を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
36	ラウンドアバウトの道路附属物の配置検討に関する調査業務	約14ヶ月	ラウンドアバウトの道路附属物および照明の配置検討を目的として、室内外におけるシミュレーション調査・分析を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
37	画像認識によるドライブ観光ルートの景観評価検討業務	約14ヶ月	北海道内のドライブ観光ルートの良好な景観形成に向けた、画像認識による道路景観評価に関する検討を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
38	無電柱化同時整備の運用手法に関する検討業務	約14ヶ月	無電柱化同時整備の推進に向けた、効率的な運用手法の検討を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
39	セメント改良体の強度特性に関する地質調査業務	約6ヶ月	機械ボーリング、サンプリング、サウンディング、室内土質試験	地質調査	第4四半期
40	水田による堤内地の貯留効果把握に関する観測業務	約12ヶ月	流域治水対策の定量的な評価を目的に、水田による堤内地の貯留効果を把握するための観測等を行う。	測量	第4四半期

2. 一般競争入札(総合評価落札方式)

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	入札予定時期

3. 簡易公募型プロポーザル方式

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	見積予定時期
1	除雪車オペレータ支援システム改良等業務	約17ヶ月	除雪車オペレータを遠隔からサポートする「除雪車オペレータ支援システム」の改良等	土木関係コンサルタント	第2四半期
2	除雪機械の劣化度診断技術及び状態監視システム検討業務	約17ヶ月	除雪機械の劣化度を診断する技術の調査及び検討	土木関係コンサルタント	第2四半期
3	橋梁の危機耐性評価に関する基礎資料作成業務	約10ヶ月	供試体設計、数値解析、データ分析等	土木関係コンサルタント	第2四半期
4	急流河川における堤防侵食の危険性評価に関する検討業務	約10ヶ月	流路状況をデータ化し、その経年変化の実績に基づいた侵食発生規模の想定および堤防侵食の危険性の評価に関する検討を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
5	深層学習汎用想定モデルに関する改良業務	約7ヶ月	物理法則を加味した汎用モデルの開発を行い、様々な流量・地形条件下での堤内氾濫水深を予測検討する。	土木関係コンサルタント	第4四半期

注)
ここに掲載する内容は、令和8年7月1日現在の予定であるため、実際に発注する案件がこの掲載内容と異なる場合、又はここに掲載された案件が発注されない場合、若しくはここに掲載されない案件が発注される場合があります。